

日常生活自立支援事業は、自分の判断能力に不安がある方(認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等)を対象に地域において自立した生活を送ることができるよう預貯金の出し入れや、各種手続きの援助や代行等を支援する事業です。

① 日常的な生活費の払戻、預入等に関する事
● 医療費や税金の払い戻し
● 年金及び福祉手当等に関する事
● 年金及び福祉手当等に関する事
● 年金及び福祉手当等に関する事

サービスの利用手続き

相談の受付 相談は無料です。相談内容の秘密は厳守します。

相談・打合せ 専門員がお伺いします。

支援計画の作成 困りごとと一緒に考え、支援計画を作成します。

契約 ご本人と社会福祉協議会とが契約を結びます。

サービス開始 契約に基づいて生活支援員が援助を行います。

宮古地域権利擁護センター
TEL 64-5052

誰もが安心して暮らせる地域づくりのために③

自分たちに必要な活動の実現に向けた取り組み

住み慣れた地域で安心して暮らす続けるために、公的な制度やサービスを利用する以外にも、自分の地域に必要なと思うことや、やってみたいことが実現できたら、もっと暮らしやすい地域になると思います。今回は、実際に一度解散したサロン活動を再開した住民さん方の取り組みをご紹介します。

◆「また集まりたい。住民さんの思い」
ある時、社協の生活支援相談員に、本町の公営住宅の住民の方から、「解散したサロン活動を、もう一度始めたい」という相談がありました。この本町公営住宅では以前、住民同士がお茶やおかずなどを持ち寄りながらお茶飲みを楽しむサロン活動が行われていました。解散から約2年が経ち、住民の方々が「またみんなで集まりたい」「お互いを見守りあう、つながりを持ちたい」「再開するにどうしたらいいか」という声があがったことから今回の取り組みが始まりました。

◆「自分たちの会」
今では、住民同士の見守りや声かけなど、以前のようにお互いを気にかけてあう関係が生まれ、地域の「強み」となることになっています。何より、自分たちのために必要だと考えた活動を、住民同士で相談し実行できていることが、自分たちの活動であることの意識をより高め、これからはなくてはならない活動として続けていけることが期待されます。

住民さん、支援団体、社協での話し合いで、このような計画ができました。

準備すること必要なこと	具体的な取り組み	役割分担
・ラジオ体操のCDプレイヤーが必要。	・CDプレイヤーを共益費で購入する相談をする。 ・活動を知らせるポスターを作って周知する。	住民さん
・住民集を開いて、みなさんに知らせる。	・他の地域の取り組みなど、活動の参考になる情報提供や、助言がほしい。	活動支援団体さん
・声かけて、広く参加者を募る。	・住民集のお知らせ、サロン再開の案内チラシを作って、各戸に配布する。	社協

みやこ社協だより No.62 2023年 3月1日号

この広報誌は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

◆「再開に向けての準備」
まずは、公営住宅を訪問させていただいている社協の生活支援相談員が音頭を取り、住民さんと活動再開に向けた幅広い助言をいただくために、外部の支援団体と

◆「相談は...」
地域福祉係 TEL 77-3061

集会所
今ラジオ体操を10時からやっています。第一、第二は10分ずつ終わります。時間がある方は一度顔を出してみたいですね。楽しんでますよ!!

ラジオ体操
たのしくやろう!!

住民さん手づくりのポスターとイラストです。楽しそうな雰囲気が伝わります。



生活福祉資金特例貸付 償還免除・猶予及び償還の相談について

新型コロナウイルス感染症に伴う世帯の減収を理由とした生活福祉資金特例貸付を借入れされた方の償還(返済)に関わる相談を受け付けております。

世帯の状況によっては、償還免除や猶予の申請が可能となります。原則「来所」での相談が必要ですので、詳しくは下記担当課へお問い合わせ下さい。

※償還免除・猶予ともに、申請後に岩手県社会福祉協議会による審査があります。
※一度償還した貸付金は、償還免除・猶予が決定しても返金されません。

詳しくは、下記QRコードからもご覧いただけます。

岩手県社会福祉協議会 ホームページ
厚生労働省 ホームページ

【お問い合わせ】
地域福祉課 地域福祉係 TEL 77-3061

ボランティア・市民活動センターからのお知らせ

「地域をもっとよくしたい」をカタチにしませんか?
～「地域貢献活動」ノススメ～

ボランティア・市民活動センターでは、市内の個人・各種団体の皆さまからの地域貢献活動に関する相談を随時受け付けております。

例えば...

- 子ども食堂に参加する地域の子どもたちに、食料品やお菓子を寄付したい。
- 資格を活かして、子どもたちの学習支援をやってみたい。
- 趣味で作った手芸作品を地域の高齢者に届けたい。
- 会社として活動を始めたいが、何をどう取り組んだらよいらうか。

などなど、ご相談の内容に応じた地域貢献活動を提案し、相談者と地域との連絡・調整を行います。詳しくは、宮古市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター (TEL 77-3061) までお問い合わせください。

また、これまで宮古市社協が関わってきた地域貢献活動について詳しく知りたい方は、宮古市社会福祉協議会ブログ(右記QRコードより)を覗いてみてください。

編集後記

1ページ目でご紹介したサロン再開への取り組みも、3ページでご紹介した宮古市歳末たすけあい運動で取り組んだ花輪小学校、宮古西中学校の活動も、出発点は「人とひととのつながりを大切にしたい」という思いと、「自分たちでやってみよう」という自発的な気持ちでした。社協は、地域の皆さんの「思い」を「かたち」にする応援団であり続けたいと思います。

寄付のお礼
期間 11月31日～1月31日

【寄付金】

◆ 特定非営利活動法人かわい元気社 代表理事 泉 正 様	15,500円
◆ 田鎖勇男様	5,500円
◆ リズム様	1,500円
◆ 小山田老人歌の会様	8,000円
◆ 宮古市ボランティア協会の会様	1,000円
◆ 宮古市食糧出納簿様	1,000円
◆ 日本キリスト教団宮古教会様	7,000円
◆ 大久保アキ様	2,000円
◆ 八重樫昌三様 悦様	1,000円
◆ 小本電器 小本敬一様	0円
◆ 株式会社小野寺商會様	0円
◆ 株式会社小野寺商會様	0円
◆ 慶徳雄一様	0円
◆ 明治安田生命宮古営業所様	0円
◆ 社会福祉法人若竹会様	0円
◆ 立花成会養老院 教員 橋本恵様	0円
◆ 橋爪商事株式会社宮古支店様	0円
◆ 合同会社マリノフリエイティブ様	0円
◆ 匿名様	0円
◆ 大崎博晃様	0円
◆ 佐々木桂子様	0円
◆ 介護用品一式	0円



たくさんのご協力ありがとうございました！

募金総額 17,887,909円

（赤い羽根募金 10,220,269円／歳末たすけあい募金 7,667,640円）

今年度も共同募金へのご協力、本当にありがとうございました。お寄せいただいた募金額と、その用途についてご報告します。



宮古市歳末たすけあい運動

募金総額 **7,667,640円**

（募金目標額 9,154,000円 達成率 83.8%）

お寄せいただいた募金は、右記のとおり支援を必要とされる方々へ配分され、地域の福祉活動の充実や、福祉のまちづくりの推進を図るために活用されました。

なお、募金総額から、配分額と事務経費（307,000円）を差し引いた額は、来年度の地域福祉活動費として役立てられます。

種別	実績額(円)
戸別募金	7,449,564円
個人募金	70,110円
その他の募金	147,966円
合計	7,667,640円

◆◆地域福祉活動団体配分 **10団体 222,000円**
市内で活動している障がい児・者会、親の会や子育てサークル、私立・無認可保育園の年末年始に行う行事の経費の一部として

◆地域福祉活動事業配分
「みんなでささえあう あったかい地域づくり支援事業」
15団体 582,000円
地域のみんが互いに交流し助けあい、住民が主体となつて行う年末年始の交流・助けあい活動の経費の一部として

◆在宅者配分 **518件 5,180,000円**
介護人 223件
在宅重度心身障がい児・者 115件
出生世帯 180件

赤い羽根共同募金運動

（運動期間：10月1日～12月31日）

募金総額 **10,220,269円**

（募金目標額 12,443,000円 達成率 82.1%）

本年度お寄せいただいた募金は、約70%が令和5年度に宮古市で実施される地域福祉活動事業費として配分される他、岩手県内の広域的課題解決費用として、また、大規模自然災害に備えた災害準備金として積み立てられ、災害発生時に活用されます。

また、赤い羽根自動販売機や、ガチャポンマシンを活用した、新しい募金活動にも積極的に取り組みました。

募金の内訳	金額
戸別募金	7,486,490円
街頭募金	344,374円
法人募金	1,165,500円
学校募金	234,802円
職域募金	518,781円
イベント募金	83,104円
個人募金	31,465円
その他の募金	355,753円
合計	10,220,269円

令和5年1月31日現在

みんなでささえあうあったかい地域づくり支援事業 今年度申請団体の活動の様子をご紹介します

宮古市立花輪小学校『フードドライブ』

児童会執行部の皆さんが中心となり、長期休み中の給食がない期間に、県内の子ども達に食材を届けたいとの思いから食材を集める活動「フードドライブ」を行いました。



児童会執行部の皆さん



仕分作業も自分たちで行いました

宮古市立宮古西中学校『門松づくり』

生徒20名が、地域と学校をつなぐ地域コーディネーターさんの指導を受け、心を込め地元の高齢者に贈る門松を作りました。作った門松は後日メッセージカードが添えられ、地元の認知症カフェに届けられました。



慣れない作業も頑張りました



受け取る方の笑顔を思いながら一生懸命作りました！

今年度も「寄付つき商品」「宮古市共同募金委員会オリジナルグッズ」募金活動に取り組みました！

寄付つき商品『塩サイダー』

運動期間中の商品の売上げの一部16,760円を、赤い羽根共同募金にご寄付いただきました。

（株）かけあしの会様、ご協力ありがとうございました。

商品のひとつひとつに、手作りのタグをつけて販売いたしました。



赤い羽根ご当地グッズ『オリジナルタオルハンカチ』

200円以上のご寄付のお礼としてお渡しするオリジナルグッズとして作成しました。

Art Eriy's様（グッズデザイン）、SELPわかたけ様（ハンカチ制作）、ご協力ありがとうございました。



今年は、全2種類4色で作成しました。お手軽値段が好評でした！

義援金名称	金額	受付期間
令和4年3月福島県沖地震災害義援金	31,652円	受付終了しました
令和4年7月15日からの大雨に係る災害義援金	1,000円	
令和4年8月大雨災害青森県義援金	5,572円	
令和4年8月新潟県大雨災害義援金	1,200円	

（令和5年1月31日現在）

【現在受付中の災害義援金】

義援金名称	受付期間
令和4年8月新潟県大雨災害義援金	令和5年3月31日

宮古市共同募金委員会では、下記のとおり災害義援金を受付いたしました。お寄せいただいた義援金は、岩手県共同募金会を通じて、各県の被災者支援のため配分されます。温かいご支援、ご協力ありがとうございました。

R4年度災害義援金のご報告と御礼

合計金額 **16,395,353円**

会費種別	金額
一般会費	14,424,353円
法人会費	1,493,000円
特別会費	478,000円

（令和5年1月31日現在）

令和4年度の社協会費納入にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。皆さまから納入いただきました会費は『ともに生きる豊かな地域づくり』をめざし、宮古市の地域福祉活動推進の財源として大切に活用させていただきます。また、当協議会のホームページに、法人会費としてご協力いただきました法人・事業所名を掲載しておりますので、併せてご覧ください。今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度社協会費のご報告とお礼